

町の通信簿

2026

【概要版】

町民意識調査報告書

岩手県　紫波町

● 町民意識調査の目的

町民の皆さんが、今の紫波町をどう感じているのかを知るための調査です。町のさまざまな分野について、「どのくらい満足しているか」「どのくらい大切だと思うか」を聞きました。調査結果は、これからのまちづくりや行政サービスの改善に活用します。

● 調査の概要

【調査対象】　18 歳～75 歳の町民 2,500 人
【抽出方法】　年代ごとの無作為抽出
【調査時点】　令和 8 年(2026 年)5 月 31 日
【回答方法】　Web または郵送
【調査項目】　分野別評価 53 項目、総合評価 6 項目、自由意見 2 項目、属性質問 11 項目
【実施期間】　令和 8 年(2026 年)6 月 10 日～7 月 31 日

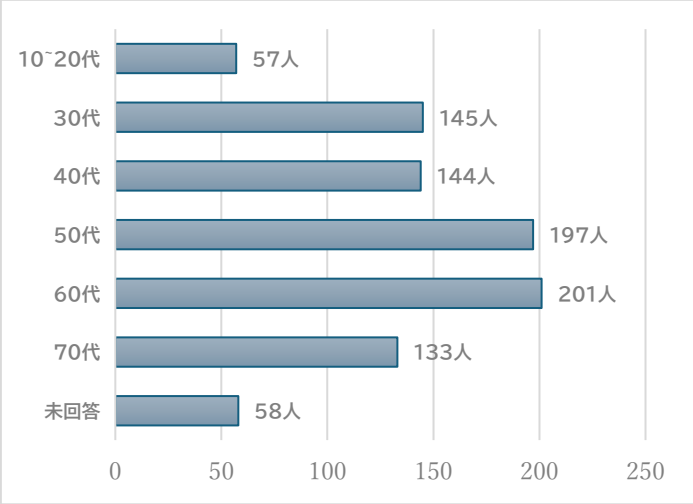
● 年代別の調査人数

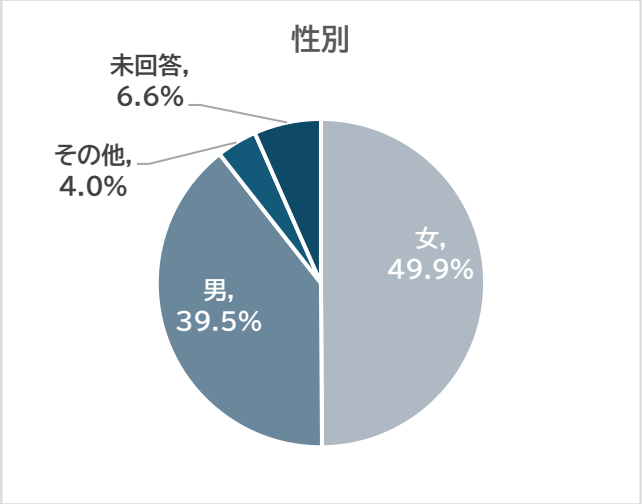
18 歳～29 歳	313 人	
30 代	377 人	
40 代	456 人	
50 代	513 人	
60 歳～75 歳	841 人	計 2,500 人

※年代ごとの人口構成を考慮して対象者数を割り当て、各年代から無作為に対象者を選ぶ「層化抽出方式」で調査しています。これにより、特定の年代に偏らないようにしています。

● 回答人数

935 人／2,500 人(回答率 37.4%)





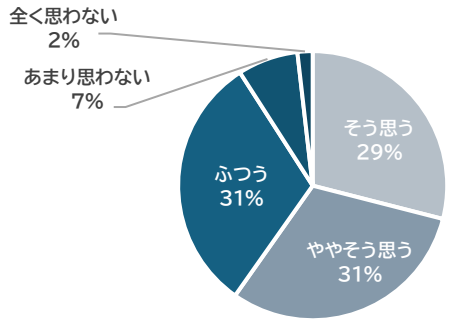
● 総合評価

紫波町での暮らしや町への思い、行政サービスについて、どのように感じているのかを聞きました。

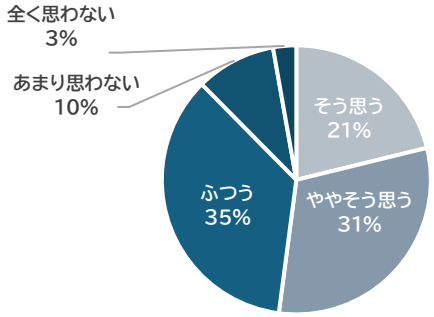
（件数）

項目	そう思う	ややそう思う	ふつう	あまり思わない	全く思わない	回答数
① 住みやすい	271	288	291	68	17	935
② 生活に満足している	198	289	332	90	26	〃
③ 愛着や誇りを感じる	187	250	343	114	41	〃
④ 周りの人に勧めたい	175	271	337	120	32	〃
⑤ これからも住み続けたい	251	258	298	99	29	〃
⑥ 行政サービスに満足している	94	228	448	135	30	〃

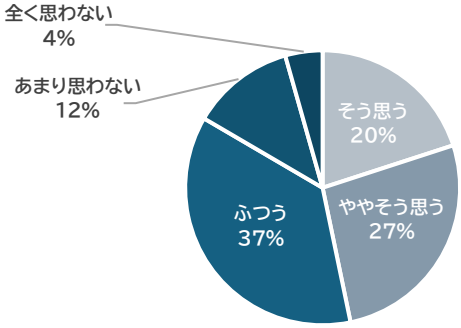
① 住みやすい



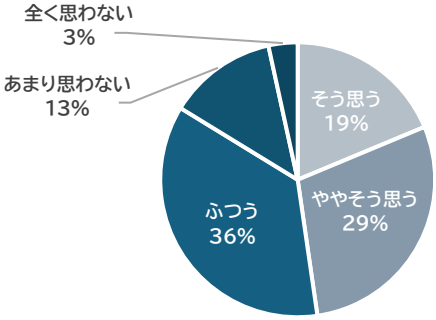
② 生活に満足している



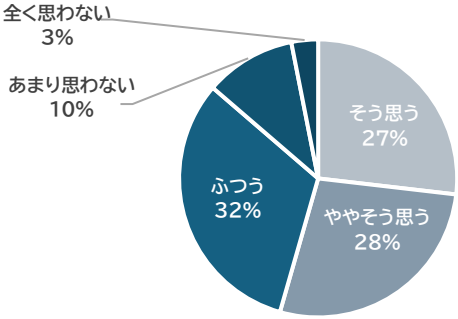
③ 愛着や誇りを感じる



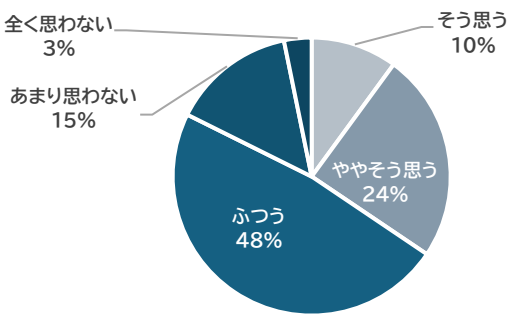
④ 周りの人に勧めたい



⑤ これからも住み続けたい



⑥ 行政サービスに満足している



● 分野別評価①　町民から評価されているもの

今の紫波町について、町民のみなさんが「よい」と感じているのはどんなところでしょうか。
「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合を「満足度」として、ランキングで紹介します。

1位　環境　満足度 **92.7%**
Q.環境や資源循環に配慮した生活をしていますか（ゴミ分別、清掃活動参加など）

2位　上下水道　満足度 **89.2%**
Q.水道・下水道を安心して利用することができていますか

3位　健康づくり　満足度 **76.7%**
Q.町が実施する 健康診断や予防接種を適切に受けられていますか

4位　幼児教育　満足度 **75.%**
Q.幼稚園や保育所で子どもの成長や発達に応じた支援が行われていると感じますか

5位　地域デジタル　満足度 **72.2%**
Q.デジタル活用が効果的に機能していると感じますか（町公式 LINE など）

● 分野別評価②　町民が「大事」だと思うもの

今の満足度だけでなく、「これからの紫波町にとって大事なこと」についても聞きました。
「高い」「やや高い」と答えた割合を「重要度」として、ランキングで紹介します。

1位　医療　重要度 **94.6%**
Q.医療を安心して受けられていると感じますか（病院の利用しやすさ、医療助成など）

2位　母子保健　重要度 **94.2%**
Q.安心して妊娠・出産・育児ができる環境が整っていると感じますか

3位　幼児教育　重要度 **94.0%**
Q.幼稚園や保育所で子どもの成長や発達に応じた支援が行われていると感じますか

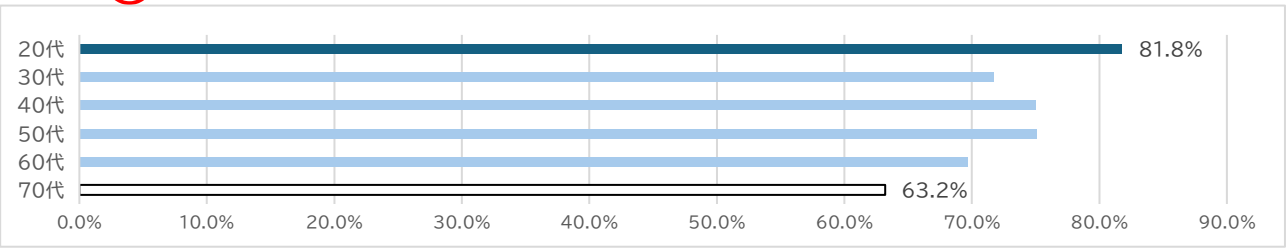
4位　学校教育　重要度 **93.6%**
Q.小・中学校の授業は、将来、社会で役立つ力が育まれていると感じますか
（タブレット端末の活用、外国語活動など）

5位　子育て支援　重要度 **92.8%**
Q.子育てがしやすい環境が整っていると感じますか

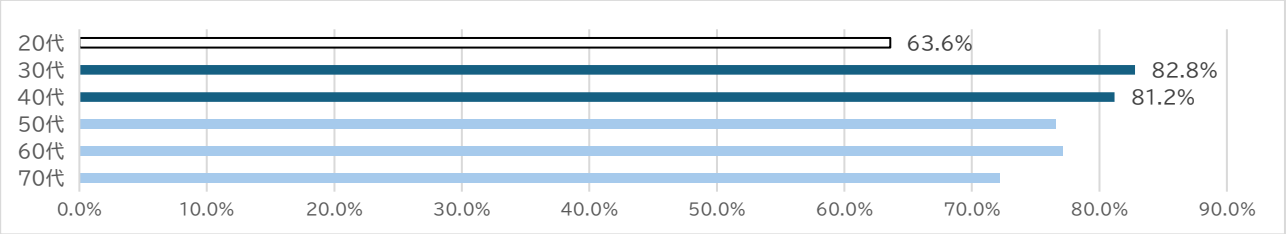
● 分野別評価③　年代によって差が大きかった項目

「これからの紫波町にとって大事なこと」を年代別に見ると、年代によって意識の違いが見られました。
ここでは、特に年代間の差が大きかった 5 項目を紹介します。

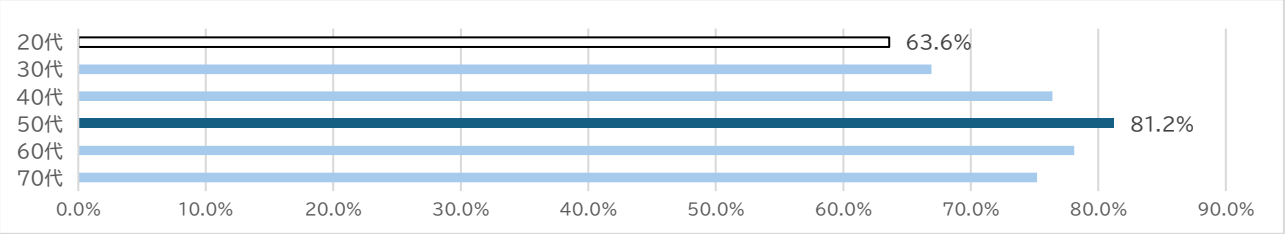
20 代高　　観光（観光やイベントによる町のにぎわい）の重要度



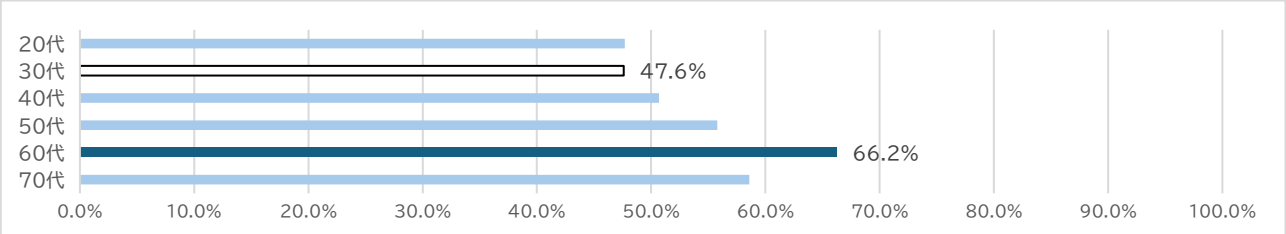
30･40 代高　子育て（子育てしやすい環境）の重要度



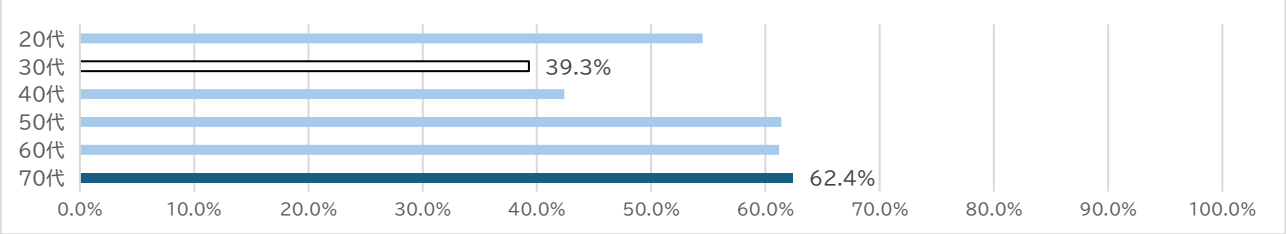
50 代高　　公共交通（電車、バス、タクシー、しわまる号など）の重要度



60 代高　　地域づくり（地域で支え合う活動や集まり）の重要度



70 代高　　文化（地域の文化財や郷土芸能の継承）の重要度



● 分野別評価④ 「大事」なのに、満足度が低いもの

「大事だと思うけれど、今はあまり満足していない」――そんな分野はどこでしょうか。
町民の皆さんが感じている「今の満足度」と「これからの重要度」を比べることで、今後、力を入れてほしいと思う分野が見えてきます。

【満足度】…今の紫波町について、「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合
【重要度】…これからの紫波町にとって、「高い」「やや高い」と答えた割合
※いずれも「わからない」を除いて割合を算出しています。

▼「満足」と「重要」の差が大きい 5 項目

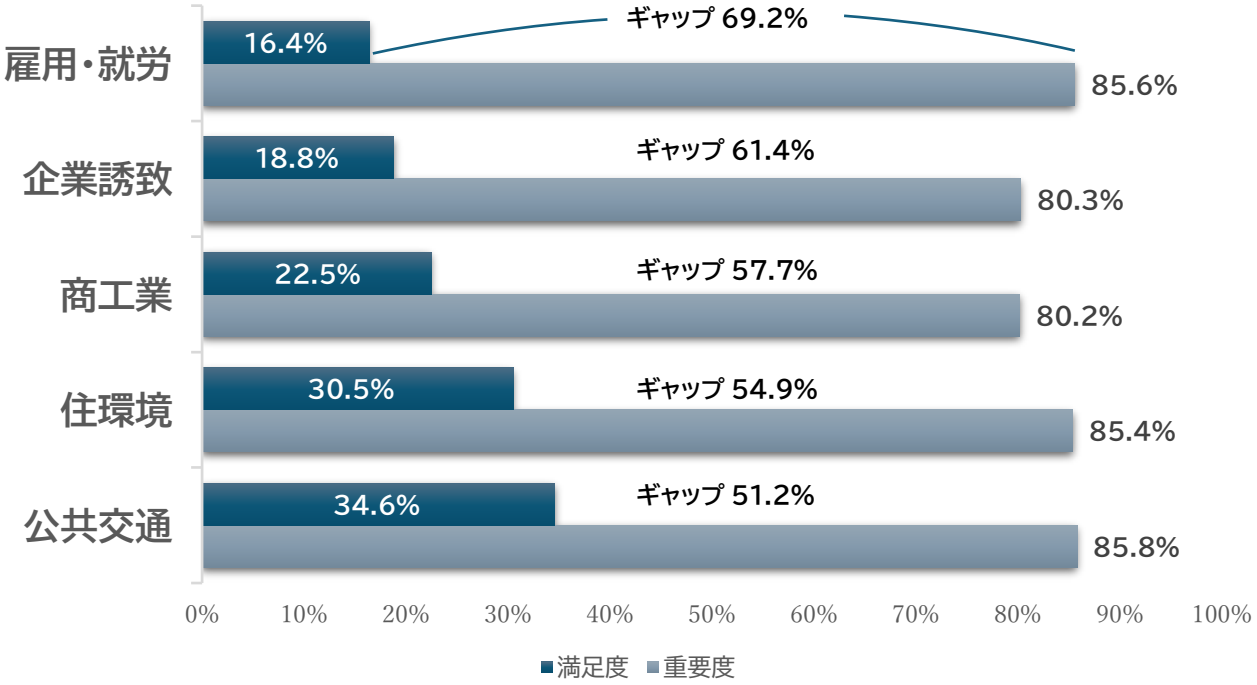
1位　雇用・就労　ギャップ **69.2%**（満足度 16.4%、重要度 85.6%）
Q.町内で働く場所や、働きやすい環境は整っていると感じますか

2位　企業誘致　ギャップ **61.4%**（満足度 18.8%、重要度 80.3%）
Q.企業の進出や産業の活性化が進んでいると感じますか

3位　商工業　ギャップ **57.7%**（満足度 22.5%、重要度 80.2%）
Q.町内の中小企業や商店街に活気があると感じますか

4位　住環境　ギャップ **54.9%**（満足度 30.5%、重要度 85.4%）
Q.地域の住環境は整備されていると感じますか（空き家対策、耐震対策など）

5位　公共交通　ギャップ **51.2%**（満足度 34.6%、重要度 85.8%）
Q.公共交通は利用しやすいと感じますか（電車、バス、タクシー、しわまる号など）



▼全 53 項目の「大事」と「満足」の差（差が大きい順）

	分野	満足だ	満足ではない	重要だ	重要ではない	ギャップ（重要度－満足度）
1	雇用・就労	16.4%	83.6%	85.6%	14.4%	69.2%
2	企業誘致	18.8%	81.2%	80.3%	19.7%	61.4%
3	商工業	22.5%	77.5%	80.2%	19.8%	57.7%
4	住環境	30.5%	69.5%	85.4%	14.6%	54.9%
5	公共交通	34.6%	65.4%	85.8%	14.2%	51.2%
6	地域福祉	39.4%	60.6%	89.8%	10.2%	50.4%
7	生活支援	38.0%	62.0%	86.2%	13.8%	48.1%
8	防犯	42.3%	57.7%	90.2%	9.8%	47.9%
9	相談体制	44.2%	55.8%	92.0%	8.0%	47.8%
10	障がい者	38.7%	61.3%	86.0%	14.0%	47.4%
11	特別支援	45.5%	54.5%	92.6%	7.4%	47.1%
12	起業	35.8%	64.2%	76.3%	23.7%	40.5%
13	行政運営	46.8%	53.2%	86.5%	13.5%	39.7%
14	森林・林業	39.1%	60.9%	78.1%	21.9%	39.0%
15	財政運営	51.8%	48.2%	90.3%	9.7%	38.5%
16	母子保健	56.7%	43.3%	94.2%	5.8%	37.5%
17	伝統産業	42.9%	57.1%	80.3%	19.7%	37.4%
18	教育環境	55.5%	44.5%	92.0%	8.0%	36.5%
19	子育て支援	57.9%	42.1%	92.8%	7.2%	34.9%
20	道路	52.9%	47.1%	87.0%	13.0%	34.1%
21	脱炭素	51.6%	48.4%	85.7%	14.3%	34.1%
22	男女共同	32.1%	67.9%	65.9%	34.1%	33.7%
23	観光	46.6%	53.4%	79.5%	20.5%	32.9%
24	協働	47.9%	52.1%	80.3%	19.7%	32.4%
25	広報・広聴	52.6%	47.4%	84.5%	15.5%	32.0%
26	医療	62.7%	37.3%	94.6%	5.4%	31.9%
27	雨水対策	56.8%	43.2%	88.5%	11.5%	31.7%
28	国際交流	27.9%	72.1%	59.3%	40.7%	31.4%
29	農業	59.2%	40.8%	90.4%	9.6%	31.2%
30	職員	58.3%	41.7%	89.0%	11.0%	30.7%
31	地方創生	48.0%	52.0%	78.0%	22.0%	30.0%
32	総合学習	62.8%	37.2%	92.7%	7.3%	29.9%
33	高齢者	62.3%	37.7%	92.0%	8.0%	29.8%
34	都市計画	56.2%	43.8%	85.9%	14.1%	29.8%
35	移住・定住	56.6%	43.4%	86.2%	13.8%	29.5%
36	学校教育	67.1%	32.9%	93.6%	6.4%	26.6%
37	地域づくり	43.3%	56.7%	69.1%	30.9%	25.8%
38	行政手続	60.7%	39.3%	86.5%	13.5%	25.8%
39	交通安全	65.8%	34.2%	90.2%	9.8%	24.4%
40	社会参加	46.9%	53.1%	70.4%	29.6%	23.6%
41	食	54.1%	45.9%	76.1%	23.9%	22.0%
42	消防・防災	68.4%	31.6%	90.1%	9.9%	21.7%
43	公園	57.6%	42.4%	77.6%	22.4%	20.0%
44	生涯学習	55.7%	44.3%	75.3%	24.7%	19.6%
45	町有財産	61.1%	38.9%	80.2%	19.8%	19.1%
46	幼児教育	75.0%	25.0%	94.0%	6.0%	19.0%
47	健康づくり	76.7%	23.3%	92.7%	7.3%	16.0%
48	文化	57.1%	42.9%	70.8%	29.2%	13.7%
49	地域デジタル	72.2%	27.8%	84.9%	15.1%	12.7%
50	スポーツ	51.3%	48.7%	63.9%	36.1%	12.6%
51	情報交流館	61.5%	38.5%	73.5%	26.5%	12.0%
52	上下水道	89.2%	10.8%	91.1%	8.9%	1.9%
53	環境	92.7%	7.3%	90.3%	9.7%	-2.4%

▼政策分野別の「大事」と「満足」の差（差が大きい順）

【健康・安心】

ワースト	ギャップ
1.地域福祉	50.4%
2.生活支援	48.1%
3.障がい者	47.4%
4.母子保健	37.5%
5.医療	31.9%
6.高齢者	29.8%
7.食	22.0%
8.健康づくり	16.0%

【自然・産業】

ワースト	ギャップ
1.雇用・就労	69.3%
2.企業誘致	61.4%
3.商工業	57.7%
4.起業	40.5%
5.森林・林業	39.0%
6.伝統産業	37.4%
7.脱炭素	34.1%
8.観光	32.9%
9.農業	31.2%
10.地方創生	30.0%
11.移住・定住	29.5%
12.環境	-2.4%

【安全・快適】

ワースト	ギャップ
1.住環境	54.9%
2.公共交通	51.2%
3.防犯	47.9%
4.道路	34.1%
5.雨水対策	31.7%
6.都市計画	29.8%
7.交通安全	24.4%
8.消防・防災	21.7%
9.公園	20.0%
10.上下水道	1.9%

【子ども・教育・文化】

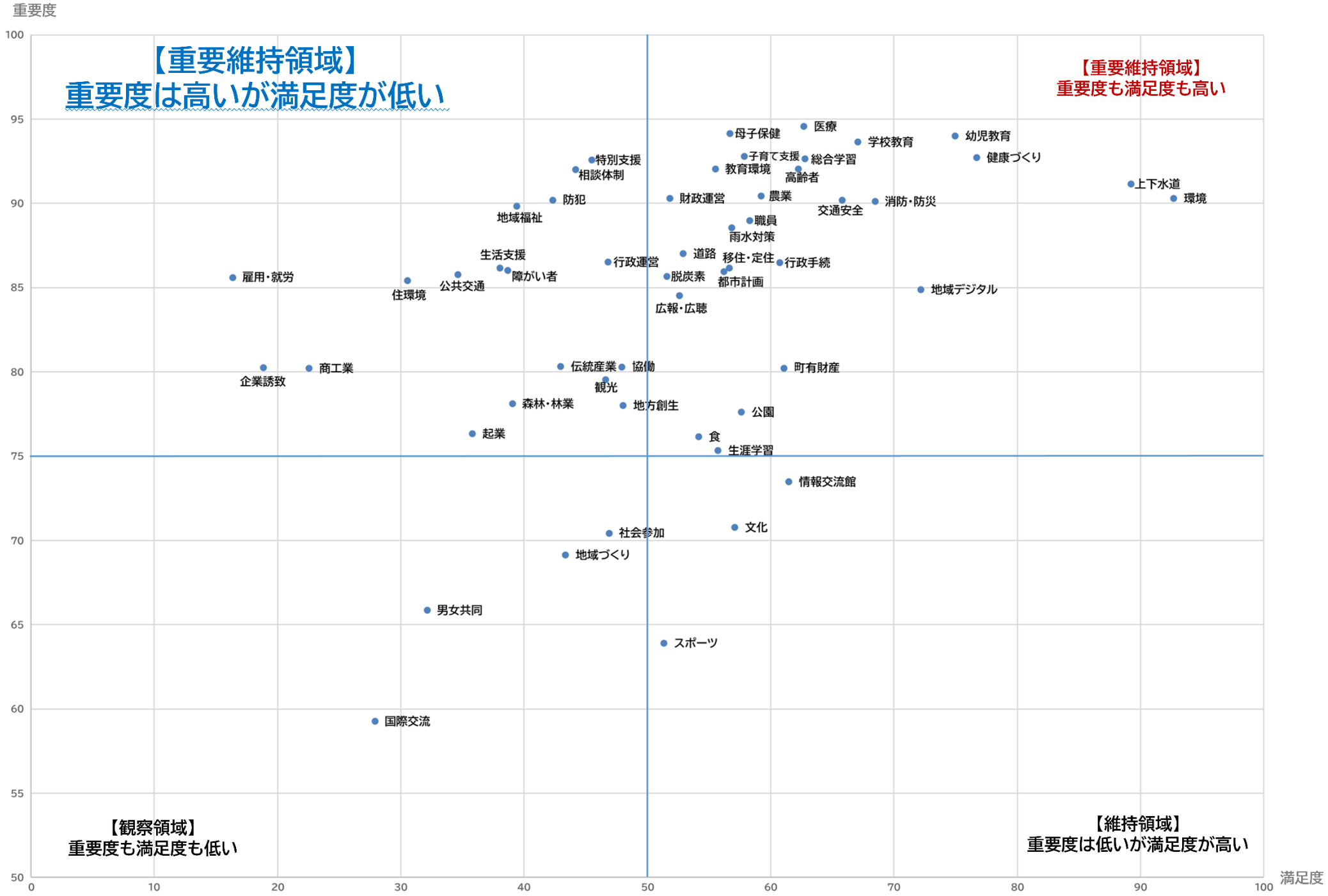
ワースト	ギャップ
1.相談体制	47.8%
2.特別支援	47.1%
3.教育環境	36.5%
4.子育て支援	34.9%
5.総合学習	29.9%
6.学校教育	26.6%
7.社会参加	23.6%
8.生涯学習	19.6%
9.幼児教育	19.0%
10.文化	13.7%
11.スポーツ	12.6%

【自治・参加】

ワースト	ギャップ
1.男女共同	33.7%
2.協働	32.4%
3.広報・広聴	32.0%
4.国際交流	31.4%
5.地域づくり	25.8%
6.地域デジタル	12.7%
7.情報交流館	12.0%

【行財政経営】

ワースト	ギャップ
1.行政運営	39.7%
2.財政運営	38.5%
3.職員	30.7%
4.行政手続	25.8%
5.町有財産	19.1%


重要度
【重要維持領域】
重要度は高いが満足度が低い
【重要維持領域】
重要度も満足度も高い
【観察領域】
重要度も満足度も低い
【維持領域】
重要度は低いが満足度が高い
満足度
100
95
90
85
80
75
70
65
60
55
50
0
10
20
30
40
50
60
70
80
90
100
母子保健
医療
学校教育
幼児教育
特別支援
子育て支援
総合学習
健康づくり
相談体制
教育環境
高齢者
上下水道
防犯
財政運営
農業
環境
交通安全
消防・防災
地域福祉
職員
雨水対策
生活支援
道路
移住・定住
行政運営
行政手続
雇用・就労
障がい者
脱炭素
都市計画
住環境
公共交通
地域デジタル
広報・広聴
伝統産業
協働
町有財産
商工業
企業誘致
観光
森林・林業
地方創生
公園
起業
食
生涯学習
情報交流館
社会参加
文化
地域づくり
男女共同
スポーツ
国際交流

● 町民の声（自由記述）

数字だけでは見えない、町民の皆さんの率直な声を紹介します。
紫波町の暮らしやすさやまちの魅力について、さまざまな声が寄せられました。
一方で、「もっとこうなってほしい」という意見もありました。その一部を紹介します。

紫波町の良いと感じるところ

- ☺ 程々に都市化され、程々に自然が残るところ。生活に不便さを感じない程度に都市化され、固定資産税も高騰しない範囲におさまっている点。
- ☺ オガールができてから、良い循環が生まれていると感じています。特に図書館は子供たちにとって豊かな心が育まれる場所になっていると思います。私にとっても生活に欠かせない、わくわくする場所です。
- ☺ 自然が豊かで、水も空気も美味しい。人口が増えて町も発展してほしいが、きれいな自然はずっと残ってほしいと思う。また、町が岩手の真ん中辺りなので、利便性は良いと思っている。
- ☺ 自然豊かで静かに生活ができ、ある程度の利便性があるので、生活には困らない。医大も近い。

今後、特に力を入れてほしいところ

- ✋ 情報交流館を中心に中央駅東口整備など、町中央部の整備が進み、町外からの交流人口が増えている一方で、町の中間部・周辺部では人口減少や利便性の低下が見られます。今後ますます、中間部・周辺部の活性化のための方策が必要です。
- ✋ 紫波町は農業が基盤だと思っています。その農業を続けられるように、大規模農家だけでなく、中小規模の農家にも支援しながら町政を進めていただきたいです。
- ✋ 公共交通機関がとても不便に思います。駅から離れている場所や、運転免許のない人、体調の悪いときなどに利用できるバスやタクシーがないため、暮らしにくさを感じます。身近に車を手放せない高齢者も増えているようです。しわまる号以外の対策もぜひ検討していただきたいです。
- ✋ 産婦人科、耳鼻科を町内につくってほしい。
- ✋ 老若男女が利用できる大型の公園施設、室内遊び場などをつくってほしい。幼児、小学生が遊ぶ場がありません。
- ✋ 町道について、通学路であるのに、道路が狭く歩道もない一方で、交通量が多い所が多いです。また、舗装が雑で凹凸がひどく、雨のときは車による水の跳ね返りがあります。道路整備の改善をお願いしたいです。
- ✋ 安心安全なまちづくり、特にクマ問題です。……歩いて用を足しに行けません。近くの畑にも行けません。散歩も行けません。
- ✋ 災害対策を念頭に、整備や備えを長期的に進めていってほしいです。
- ✋ 紫波町は住みやすく、いい町だと思います。さまざまな活動を応援したいですが、その情報がうまく町民に伝わっていないように感じます。広報だけでなく、せっかく LINE があるので情報を知りたいです。

▼「良いと感じる点」のワードクラウド



▼「今後、特に力を入れてほしい点」のワードクラウド



※ワードクラウド…よく使われている言葉を大きく表示した図